

# 都市計画

担当 都市開発課計画係  
(役場第2庁舎2階 内線442・443)

**地区計画とは**  
地域の生活に結びついた地区を単位として、道路・公園などの配置や建築物の用途、形態などに関するルールを地区の特性に応じてきめ細かく定め、まちづくりを良好な方向に導いていく制度。

**建ぺい率・容積率とは**  
建ぺい率とは、敷地面積に対する建築面積の割合をいい、容積率とは、敷地面積に対する延べ床面積の割合をいいます。その限度は都市計画で定められています。

芽室東工業団地『地区計画』策定調査に使うお金  
317万1千円

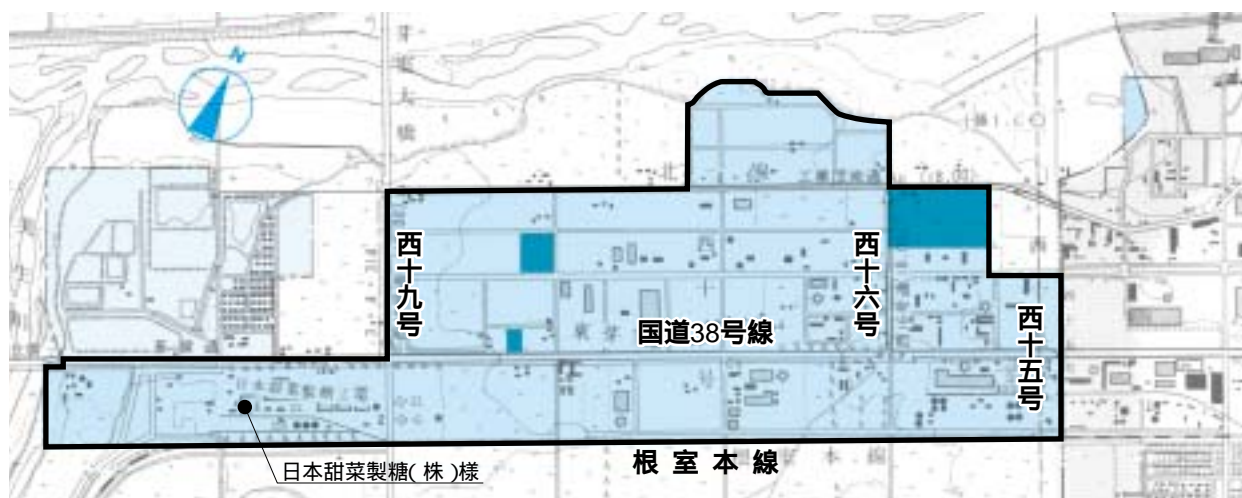
町では、現在の芽室東工業団地を『工業専用地域』という用途地域に指定し、容積率を200%、建ぺい率を40%に規制しています。しかし、隣接する帯広工業団地では容積率200%、建ぺい率50%であり、帯広圏(帯広市・音更町・幕別町・芽室町)として土地利用の整合を図るうえでも、建ぺい率の改正を検討してきました。

また、既存立地企業が事業拡大により同じ敷地内で建物を増築する際や、新規進出予定企業を誘致する際などにも、建ぺい率の改正は有効な土地利用につながる事が予想されます。

これらのことから、緑化の推進や最低敷地面積の確保、冬期間の雪置き場のための建物経壁面位置の新たな規制をした上で、用途地域変更を含む『地区計画』を策定する計画です。

このお金で、そのための現況調査を実施します。

芽室東工業団地位置図(現況調査対象区域~太枠内231ha)



## 『おいしい芽室を楽しむバイキング給食』

この秋、芽室で収穫されたフレッシュな農産物を食材にしたバイキング給食が中学生を対象として始まりました。

芽室町が農業の町であることを知り、自分の健康を考えて食べ物を選ぶ能力を育み、生涯を通じて健康な生活を送るための基礎知識を身に付けるとともに、栄養バランスと食生活習慣の大切さを学ぶことを願っています。

担当：学校給食センター (TEL62-4498)



## 6月・9月補正予算編

# もっと知りたい 私たちのしごと

4月号で今年度の『町のお金の使い道』をお知らせしましたが、今月は追加版として、6月と9月の町議会定例会で議決された補正予算に基づき主な『お金の使い道』についてお知らせします。

児童生徒の安全確保に使うお金 1,122万円

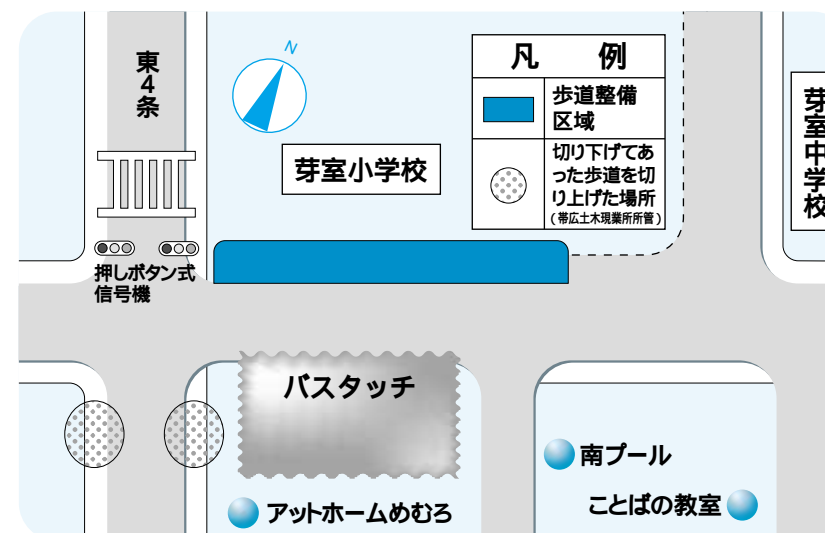
緊急警報装置設置工事に使うお金 649万5千円

大阪府池田市で発生した児童殺傷事件をはじめ、全国各地で幼児・児童生徒に危険を及ぼす事件が急増している中、芽室町としても町内の小中学校に通学する児童生徒の安全確保のため、小学校5校と中学校3校、ことばの教室を合わせた9か所の全教室内に緊急警報装置を設置します。

- ・小学校(5校)の整備に使うお金 362万3千円
- ・中学校(3校)の整備に使うお金 260万4千円
- ・ことばの教室の整備に使うお金 26万8千円

鉄南4丁目通、歩道設置工事に使うお金 472万5千円

児童生徒の通学路の中でも、従来から危険度の高い箇所のひとつだった鉄南4丁目通交差点について、道道の歩道構造改善については帯広土木現業所に依頼し、町では、町道部の歩道整備を行いました(9月28日工事完了:詳細図下部参照)。



# 教育

担当 教育委員会管理課総務係  
(中央公民館内 内線512)

担当 教育委員会管理課学校教育係  
(中央公民館内 内線513)

# 道路

担当 建設課建設係  
(役場第2庁舎2階 内線424)